






ID	セキュリティ要件	記載箇所	記載箇所を示すスクリーンショット
IA-1	管理者の認証	<ul style="list-style-type: none"> ● 識別情報 スタートガイド ● 記載箇所 管理者について>システム 設定のパスワード 	 <p>管理者について</p> <p>システム設定のパスワード</p> <p>本機の設定を管理者権限で行うには、パスワードが必要です。設定は、本機の実操作パネルとコンピューターのWebブラウザそれぞれから行えます。本機を設置したら、ユーザーズマニュアルの「設定モード」を参照して新しいパスワードを登録してください。</p>

<p>IA-2</p>	<p>デフォルトパスワードの変更</p>	<p>●識別情報 ユーザーズマニュアル</p> <p>●記載箇所 設定モード > セキュリティ設定 > パスワードの変更</p>	<div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; text-align: center;">  設定モード ▶ システム設定 </div> <h2 style="text-align: center; margin-top: 10px;">セキュリティ設定</h2> <hr/> <p> 設定の変更は、本機の再起動後に有効になります。本機の再起動については、「電源の入れかた (1-12ページ)」を参照してください。</p> <hr/> <h3 style="text-align: center;">パスワードの変更</h3> <h4 style="text-align: center;">パスワードによる本機のWebページへのアクセス制限を行う</h4> <p>Webサーバーにアクセスするとき、必ずログイン画面を表示させてログインしてから設定するようにします。</p> <h4 style="text-align: center;">パスワードの変更</h4> <p>ユーザーパスワードと管理者パスワードを変更します。 パスワードを変更するときは新しいパスワードを必ず覚えておいてください。 (管理者パスワードは定期的に変更することをお勧めします。)</p> <p>1~255文字 (管理者パスワードは5~255文字) で設定したいパスワードを入力し、「登録」キーをタップします。 設定を有効にするには、本機の電源を入れ直します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 送信先の新規登録、変更、削除するためにユーザーレベルの認証パスワードが必要です。 ログオンするときにユーザー名は"users"と入力し、パスワードはここで登録したユーザーパスワードを入力します。 ユーザーパスワードと同様の機能を持つとともに、すべてを設定するために管理者レベルの認証パスワードが必要です。 ログオンするときにユーザー名は"admin"と入力し、パスワードはここで登録した管理者パスワードを入力します。 パスワード入力欄に入力せずに、「登録」キーをタップした場合、前に設定した値が有効になります。パスワード保護はデフォルト有効です。 <hr/> <p> 工場出荷時では、ユーザーパスワードの入力が必要となります。 工場出荷時のパスワードについては、「スタートガイド」を参照してください。</p>
		<p>●識別情報 スタートガイド</p> <p>●記載箇所 管理者について > システム設定のパスワード</p>	<div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">  設定モード ▶ システム設定 </div> <div style="background-color: #cccccc; height: 60px; width: 100%; margin-bottom: 10px;"></div> <h2 style="text-align: center;">管理者について</h2> <h3 style="text-align: center;">システム設定のパスワード</h3> <p>本機の設定を管理者権限で行うには、パスワードが必要です。 設定は、本機の操作パネルとコンピューターのWebブラウザそれぞれから行えます。 本機を設置したら、ユーザーズマニュアルの「設定モード」を参照して新しいパスワードを登録してください。</p>

MT-1

機器のセキュリティ設定
管理

- 識別情報
ユーザーズマニュアル
- 記載箇所
設定モード > 設定モードリストについて



設定モード ▶ 設定モードリストについて

セキュリティ設定

U: 一般ユーザー、A: システム管理者/管理者

設定項目	工場出荷時	U	A	ページ
● セキュリティ設定				
▶ パスワードの変更	—	×	○	7-108
▶ パスワードによる本機の Web ページへのアクセス制限を行う	—	×	○	
▶ 基本設定				
◆ ホールド以外のプリンタージョブを制限する	有効	×	○	7-109
• 制限動作	強制的にリテンションする	×	○	
◆ 停止しているジョブの自動削除設定	無効	×	○	
- 自動削除するまでの時間*1	5分	×	○	
◆ 外部サイトからのリクエスト受信を拒否する	無効	×	○	
◆ ファームウェアの破損を検知した場合、復旧する	無効	×	○	
◆ セキュリティポリシーの適用	無効	×	○	
◆ 強制アクセス制御を行う	無効	×	○	
▶ ポート設定				
◆ サーバーポート				
• HTTP	有効	×	○	
- ポート番号	80	×	○	
• HTTPS	有効	×	○	
- ポート番号	443	×	○	

<p>MT-2</p>	<p>セキュリティ設定の初期化</p>	<p>●識別情報 ユーザーズマニュアル</p> <p>●記載箇所 設定モード>システム設定>システム管理>設定の初期化</p>	<div style="background-color: #4a69bd; color: white; padding: 5px; display: flex; align-items: center;"> 設定モード▶システム設定 </div> <h3 style="margin-top: 10px;">システム設定の保存/呼出し</h3> <p>設定モードの設定内容を、独自に保存した設定内容に復帰したり、工場出荷時の状態に戻したりします。</p> <h4>現在の設定保存</h4> <p>設定モードで設定した内容をメモリーに保存します。 保存内容は【電源】ボタンを“切”にしても消えません。保存した設定を読み出すときは、次の項目で説明する「保存設定値の呼出し」を使用します。</p> <h4>保存しない項目</h4> <ul style="list-style-type: none"> • ネットワーク設定：ネットワーク設定が予期せぬ設定となり、ネットワークにダメージを与える可能性があるため対象外とします。 • 各プロダクトキー：プロダクトキーの再発行を伴う場合があるので対象外とします。 <h4>保存設定値の呼出し</h4> <p>「現在の設定保存」で保存した内容を読み出して、保存されている設定に復帰します。 現在設定している内容は、読み出した内容に変更します。</p> <h3>設定の初期化</h3> <h4>工場出荷時設定リセット</h4> <p>設定モードで設定した内容を工場出荷時の状態に戻します。戻す前に現在の設定内容を控えておきたい場合は、「設定(管理者)」の【ステータス】→【データリスト】→【管理者用リスト】であらかじめプリントしておいてください。</p>
<p>PT-1</p>	<p>ファームウェアアップデート機能</p>	<p>●識別情報 ユーザーズマニュアル</p> <p>●記載箇所 設定モード>ステータス「ファームウェアバージョン」</p>	<div style="background-color: #4a69bd; color: white; padding: 5px; display: flex; align-items: center;"> 設定モード▶ステータス </div> <h3 style="margin-top: 10px;">ファームウェアバージョン</h3> <p>本機のファームウェアのバージョンがリストで表示されます。</p>

<p>TP-1</p>	<p>インターネット通信データ保護 (条件付き必須)</p>	<p>●識別情報 ユーザーズマニュアル</p> <p>●記載箇所 設定モード>システム設定 >SSL設定 設定モード>システム設定 >IPsec設定</p>	<div data-bbox="936 129 1962 229">  設定モード▶システム設定 </div> <h3>SSL設定</h3> <p>ネットワーク上のデータ送受信にSSL通信を適用します。 SSLとは、ネットワーク上で情報を暗号化して送受信することができるプロトコルです。データを暗号化し、重要な情報などを安全に送受信します。 以下のそれぞれのプロトコルで設定します。</p> <div data-bbox="936 451 1962 552">  設定モード▶システム設定 </div> <h3>IPsec設定</h3> <p>ネットワーク上のデータ送受信にIPsecを適用します。 IPsecを適用すると、IPのパケットを暗号化するためWebブラウザなどの上位のアプリケーションを意識することなく、データを安全に送受信します。 有効にするときには以下の点にご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定が反映されるまでにしばらく時間がかかることがあり、その間は本機へ接続できません。 設定モード (Web版) で設定が正しく行われていないと、本機への接続ができず、プリント、スキャン、設定モード (Web版) の表示等ができなくなることがあります。その場合は、本機からこの設定を無効にし、Webページで正しく設定し直します。
<p>PR-1</p>	<p>運用環境</p>	<p>●識別情報 スタートガイド</p> <p>●記載箇所 P.5「ネットワークに接続する際の注意事項」</p>	<h3>ネットワークに接続する際の注意事項</h3> <p>ネットワークに接続する場合、本機から直接ネットワークに接続しないでください。接続の際は、ルーターなどにあらかじめ割り振られた範囲のサブネットワークで、ファイアウォールなどのネットワークが保護されている中で接続してください。また、常にネットワークが保護されるように、ネットワークに接続された機器を管理し、また不正なアクセスを防止するために、フィルター機能を設定してください。</p>

FR-1	問い合わせ窓口	<ul style="list-style-type: none"> ●識別情報 スタートガイド ●記載箇所 裏表紙「お客様相談窓口のご案内」 	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <h3 style="text-align: center;">お客様ご相談窓口のご案内</h3> <p style="text-align: center;">修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、 お買い上げの販売店または下記窓口にご相談ください。</p> <p style="text-align: center;">「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」 などはホームページをご活用ください。</p> <p style="text-align: right;">▶▶▶▶ シャープサポートページ https://jp.sharp/business/print/support/</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>修理のご相談など</p> <p>[カスタマーセンター] シャープマーケティングジャパン株式会社</p> <p>0570 - 05 - 1001 <small>(沖縄地区を除く)</small></p> <p>受付時間 ●月曜～土曜：9:00～17:40 <small>(日曜、祝日など弊社休日では休ませていただきます)</small></p> </div> <p>■IP電話からは…</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>東日本地区</td> <td>043-332-9910</td> </tr> <tr> <td>西日本地区</td> <td>06-6794-2909</td> </tr> </table> </div>	東日本地区	043-332-9910	西日本地区	06-6794-2909
東日本地区	043-332-9910						
西日本地区	06-6794-2909						